

言いかえてみよう！慣用句プリント②

むね はら かんようく
胸・腹・気のことは 慣用句 ↔ ふつうの 言い方

なまえ _____

ひづけ _____

1 慣用句の意味を、ふつうの言い方で書こう

字をそのまま読んだ意味ではありません

(1) テストで 百点を とった 兄は、胸を張って 家に 帰って きた。

(2) 弟が おもちゃを こわしたので、姉は 腹を立てた。

(3) あしたの 歯医者 の ことを 考えると、気が重い。

(4) ゴールを 決めた 仲間を 見て、胸が熱くなった。

(5) 祖父は 気が短くて、待つのが きらいだ。

2 下の箱の慣用句で書きかえよう

使わない言葉もあります

(6) あしたの 運動会が 楽しみで、わくわくして ねむれない。

(7) しっぱいしても いいから、さいごまで やりぬこうと 決心した。

(8) あの 子とは 考え方や 好み が 同じで、すぐに なかよくなった。

(9) 友だちと、かくしごとを せずに 思っている ことを ありのまま 話した。

(10) つりが 好きな 父は、魚が かかるまで 何時間も じっと 待てる。

ことばの箱

ゆる
気を許す

はら
腹を決める

むね
胸がはずむ

気が合う

むね
胸を借りる

はら わ
腹を割って話す

はら
腹黒い

気が長い



言いかえてみよう！慣用句プリント②【こたえ】

胸・腹・気のことは 慣用句 ←→ ふつうの 言い方

なまえ _____
ひづけ _____

1 慣用句の意味を、ふつうの言い方で書こう

字をそのまま読んだ意味ではありません

- (1) テストで 百点を とった 兄は、胸を張って 家に 帰って きた。

テストで 百点を とった 兄は、自信を もって 家に 帰って きた。

意味：自信が あって 堂々 と する ×れい：胸を ひろげた

- (2) 弟が おもちゃを こわしたので、姉は 腹を立てた。

弟が おもちゃを こわしたので、姉は おこった。

意味：おこる ×れい：おなかを 立たせた

- (3) あしたの 歯医者 の ことを 考えると、気が重い。

あしたの 歯医者 の ことを 考えると、ゆううつだ。

意味：ゆううつで 気が 進まない ×れい：気のおもさが 重い

- (4) ゴールを 決めた 仲間を 見て、胸が熱くなった。

ゴールを 決めた 仲間を 見て、感動した。

意味：感動して 心が 熱く なる ×れい：胸の 中が 熱で あつく なった

- (5) 祖父は 気が短くて、待つのが きらいだ。

祖父は すぐに いらいらして、待つのが きらいだ。

意味：すぐに いらいらする ×れい：気の ながさが みじかい

2 下の箱の慣用句で書きかえよう

使わない言葉もあります

- (6) あしたの 運動会が 楽しみで、わくわくして ねむれない。

あしたの 運動会が 楽しみで、胸がはずんで ねむれない。

うれしくて 心が わくわくする

- (7) しっばいしても いいから、さいごまで やりぬこうと 決心した。

しっばいしても いいから、さいごまで やりぬこうと 腹を決めた。

まよいを すてて 決心する

- (8) あの 子とは 考え方や 好み が 同じで、すぐに なかよくなった。

あの 子とは 気が合って、すぐに なかよくなった。

考え方や 好み が 同じで なかよくなれる

- (9) 友だちと、かくしごとを せずに 思っている ことを ありのまま 話した。

友だちと、腹を割って 話した。

かくしごとを せず 本心を 話す

- (10) つりが 好きな 父は、魚が かかるまで 何時間も じっと 待てる。

つりが 好きな 父は、気が長い。

のんびり していて、長く 待てる

○のつけ方

こたえは 一れい です。たとえば「胸を張る」を「胸を ひろげた」と 書いて いたら もう 一度。

☐ 上は 意味が 合っている ☐ 下は 箱の 慣用句を 使っている ☐ 字の とおりの 意味じゃない